

関係人口・道内版関係人口について

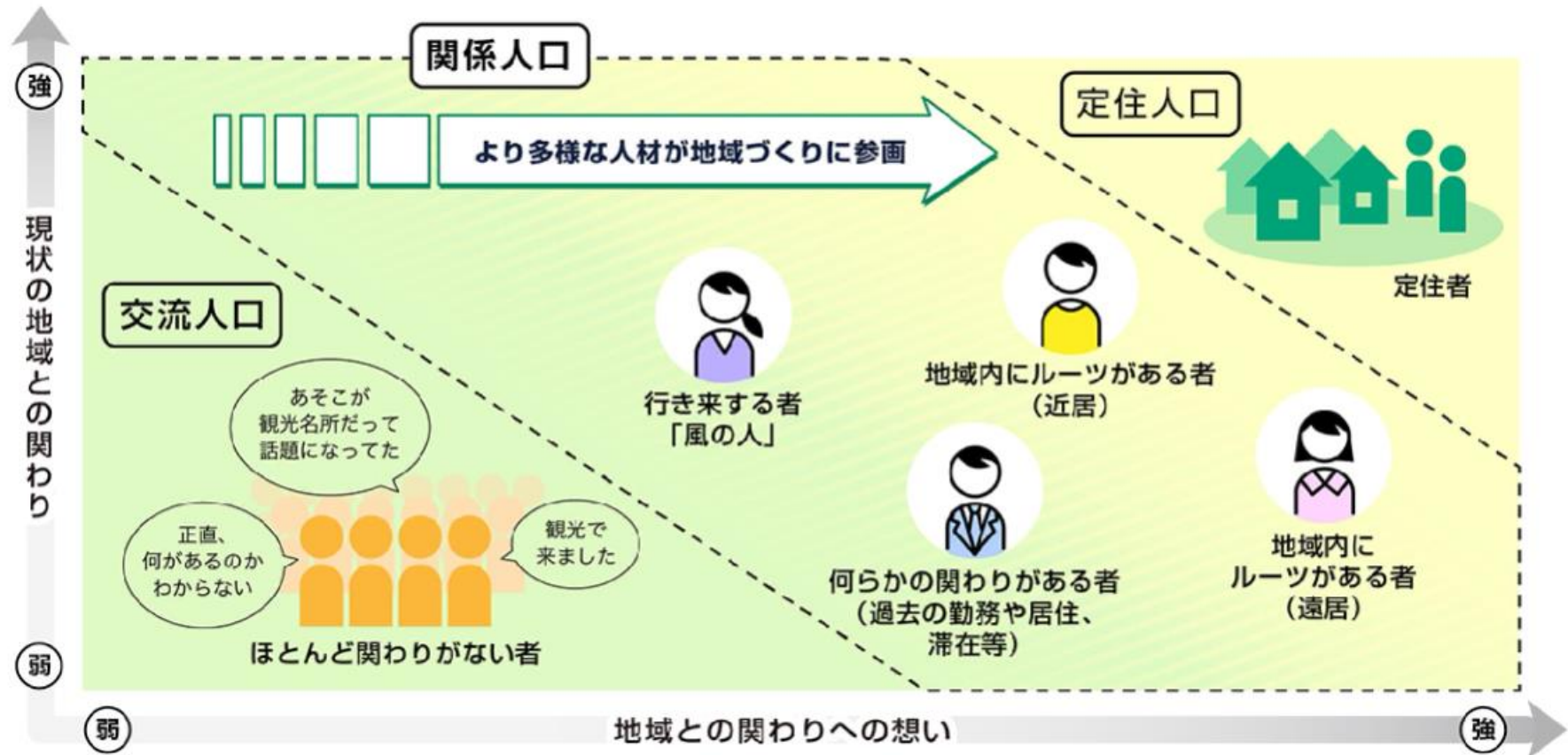
令和4年10月19日
北海道総合政策部地域戦略課

関係人口について

➤ 関係人口とは

「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉

(総務省HP : <https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.html>)



関係人口の概念図 (出典：総務省「関係人口ポータルサイト」)

関係人口の種類ときっかけ

- ・ 関係人口は大別すると「ファンベース」、「仕事ベース」の二種類に分類される。
- ・ 関係人口は偶発的に生まれることが多い。(偶然をどう設計するか)

趣味、楽しみ、存在感、貢献

ファンベース

田植え



田んぼのオーナーとなり、
生産者や地域を応援する取組
〈北海道厚真町〉

ふるさと納税



ふるさと納税寄付者を対象とした
東京でのイベント
〈北海道土佐幌町〉

アウトドア、イベント



サウナ×アウトドアで
地域外からの人呼び込む
〈北海道当麻町〉



移住体験
〈北海道登別市〉

ビジネス、プロボノ、腕試し

仕事ベース

兼業、副業



兼業・副業による地域企業と
都市部人材のマッチング

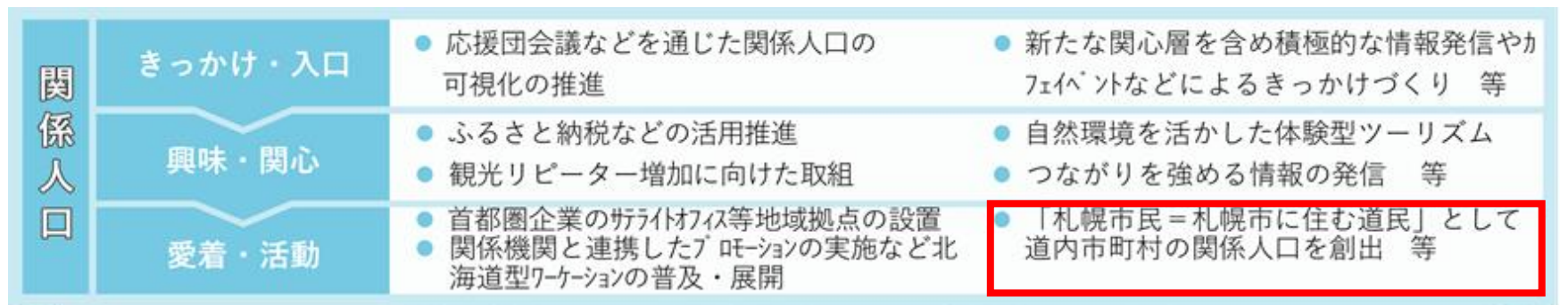
テレワーク、ワーケーション



サテライトオフィスの風景

道内版関係人口について

- ▶ 地域創生に向けた様々な取組を進める道内市町村における人材やノウハウ不足の解消に向けて、札幌市民と道内市町村とを関係人口としてつなぐことを目指しています。
- ▶ 第2期北海道創生総合戦略（改訂版）においても「北海道らしい関係人口の創出・拡大」プロジェクトの取組として位置づけています。



北海道らしい関係人口の創出・拡大

- ▶ 地域活動に参加
- ▶ 地域活性化に貢献
- ▶ ふるさと納税による応援

- ▶ 道産品の購入
- ▶ 観光リピート・消費拡大
- ▶ 創業・新ビジネスや働き方の創出

- ▶ スキルや知見の地域への波及
- ▶ 兼業・副業などによる人材交流・還流
- ▶ 地域を担う人材

人口減少下でも
心豊かに暮らせる地域づくり

1 「心豊かに・北海道暮らし」プロジェクト

多彩な価値・魅力を活かした
しごとづくり

2 「磨き高め輝く・北海道価値」プロジェクト

未来をけん引する
人づくり

3 「未来をけん引・北海道人」プロジェクト

令和4年度「道内版関係人口創出・拡大事業」

道内の「関係人口」の創出・拡大に向け、地域に興味を持つ層（裾野）の拡大を図るため、人口が集中する札幌市民等をメインターゲットに、地域への興味や関心を持つ「きっかけ」づくりを行うとともに、地域活動の実践を希望する方に、この「きっかけ」から第一歩を踏み出す機会を提供。

- ①裾野の拡大を目的としたウェブサイト(DOORS,hokkaido)の構築・運営
- ②地域活動の参加者や「関係人口」に関心のある市町村や団体等を対象としたオンラインミーティングを実施予定。



実施月	市町村	テーマ	実施内容
7月	当麻町	サウナ×アイデアソン	サウナを起点としたまちづくりの提案・議論
8月	帯広市	ワーケーション×農業体験	企業と地域の継続的な繋がりのためのモニターツアー
9月	八雲町	デザイン×返礼品	名産品やふるさと納税返礼品のブランディング
10月	余市町	ワイン用ブドウの収穫体験	収穫体験による地域の担い手不足の解消
1月	オンライン	本事業で訪れた「街と街」、「人と人」を結び、新しい繋がりを創出	<ul style="list-style-type: none">・モデル地域の成果報告・トークイベントの開催

当麻町×アイデアソン

取組の概要

- 当麻町におけるサウナを起点とした町づくり「“ととのう”町サウナプロジェクト」における取組やアイデアについて議論。また、実際にサウナを楽しむことで、異業種間の交流・コミュニケーションを図り、リピーター確保に向けた仕組みのモデル化に取り組む。



主な視察施設

りとり〜とびれっじToma

田園風景に囲まれたロケーションの中、アースバッグサウナ、バレルサウナの2種類のサウナが同時に満喫できる。

ととのえバス

本格的サウナが車内で楽しめるキャンピングサウナバス。トウマ電子工業が中心となり、当麻町森林組合、HOKUON×北央銘木など、当麻町が誇る町工場がタッグを組み製造。



参加者の声：

とても楽しめました。当麻町の町民ともしっかりと交流する時間がほしかった。今後は、移住してきて活躍されている方などの話も聞きたい。

帯広市×ワーケーション×農業体験

取組の概要

- ワーケーションにより、札幌市と地域の間の人々の往来を増やすだけでなく、地域資源を活かしたビジネスの創出や、経済を活性化させるきっかけづくりとして実施。また、「農業体験」と「観光」を組み合わせ、地域資源を生かしたガイドツアーの事業化に取り組む。



主な視察施設

ホテルヌプカハナレ

十勝を感じるフルリノベーションホテル。宿泊ゲストは4つのラウンジを自由に利用することができる。Wi-Fi完備、個室型ワークブースもあり、ワーケーション滞在に最適。

(株)いただきますカンパニー

食卓と畑を結ぶための農村観光、食育に関わる規格の提案・実施の支援を実施。観光事業、研修事業、食育事業、教育旅行事業など、幅広く事業を展開。

参加者の声：

家族同行でのワーケーションに興味があったので、この機会に試すことができ非常に良かった。家族同行で体験できるプログラムとして、農業体験は適しており、子供にとって楽しいだけでなく、必要な知識を与えることができる機会になったと感じます。



八雲町×デザイン×返礼品

取組の概要

- ふるさと納税返礼品などの地域外への販売を想定している商品のブランディングについて、プロのデザイナーやコピーライターと事業者、八雲町職員がディスカッションを行い、ブランドの磨き上げを行うことで、地域における新たな価値交換の仕組みのモデル化に取り組む。



※参加企業

- ・(有)くら屋菓子舗
- ・Clair ito
- ・服部醸造(株)

参加者の声：

町の歴史も含め、生産者さんの想いや悩みなどを直接肌で感じることができて、とても貴重な機会・体験となった。



主な視察施設

八雲神社

熱田神宮の分社。熱田皇大神の御分霊を正式に許可されたのは八雲神社のみ。

北海道二海サーモン養殖施設

八雲町では、「北海道初」となるトラウトサーモンの海面養殖の事業化を実施。持続的な漁業経営と地域の活性化を目指し、八雲町、漁業者、企業が連携した「北海道二海サーモンプロジェクト」を推進。

八雲町木彫り熊資料館

道内各地域、国外の木彫り熊を展示。また、八雲と尾張徳川家との関わり、大正末～昭和初期の民芸品を展示。

参加企業訪問

商品に関するディスカッション前に、参加企業を訪問し、企業の歴史や商品についてご説明いただいた。

取組の概要

- 余市町の名産の一つであるぶどうの収穫時期に合わせて収穫体験を実施することで、収穫期の人手不足を解消し、継続的に関係人口を迎え入れる仕組みを構築することで、地域に関わるための入口づくりと、地域の担い手不足の解消のモデル化に取り組む。



様々なかたちで地域と関わる関係人口は、地域づくりやビジネスなど、多様な関わりを通じて地域社会に新しい風を吹き込んでいます。札幌圏にお住まいのワインや農業に興味のある方などを対象に、余市町での収穫体験やワイナリーの見学を通して地域への興味や関心を持ってもらうことにより、関係人口の創出や拡大を図ります。

余市町 × 収穫体験

参加者募集

20歳以上で、札幌近郊在住のワインとまちづくりに興味のある方（募集人員：10名程度）

テーマ

収穫期の人手不足を解消し、ワインの街、余市の付加価値創造に向けて、参加者同士の交流と今後の継続した関係づくりの構築を目指します。

収穫体験×交流

余市町は北海道西部の糠平半島基盤にあって日本海に面し、「北のフルーツ王国ゆいちワイン特区」としても認定されており、町内には多数の灌漑や、かつてニンジン漁で栄えた場所をしのぶ歴史の建造物など、北海道の歴史にも触れあうことができる町です。そのような余市町の名産の一つ「ワイン」の収穫時期に合わせ、今回は収穫体験を通じて人と町の交流を図ります。

※写真はイメージです。

（お申込・お問い合わせ先）
株式会社インサイト

☎011-233-2222 FAX 011-233-2223
〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1番地 札幌駅前合同ビル6階
営業時間：平日9:30～18:30、土・日・祝・休業 担当：石橋・奥田

申込方法

本誌QRコードから
お申込みフォームにて
お申込みください。



✓内容

ワイン用ブドウの収穫体験

✓体験施設

- ・リタファーム&ワイナリー
「余市ワイン」「ドメーヌ タカヒコ」に
続く余市町で3番目のワイナリーとして誕生。

【住所】

余市町登町1824番地

【交通アクセス】

JR余市駅から車で8分

【HP】

<http://www.rita-farm.jp/>

DORS. hokkaido

北海道の扉を開こう。

「DORS. hokkaido」は、 北海道各地域との 新たな「かかわり方」を見つけられるサイトです。

様々なかたちで地域と関わる関係人口は、
地域づくりやビジネスなど、多様な関わりを通じて地域社会に新しい風を吹き込んでいます。
本サイトで、北海道の各地域と気軽に繋がるための新しい「かかわり方」をご紹介します。

詳しくは
こちらをチェック

北海道 関係人口
<https://kankei.pref.hokkaido.lg.jp>



「DORS. hokkaido」のポイントについて!



道内の充実した関係人口情報を掲載

道内の関係人口情報について、関わり方に応じた情報を掲載しています。

体験する

地域と関わるきっかけとなるための、
交流体験プログラムや地域のイベントなどの
参加者募集情報です。

応援する・仲間になる

地域を継続的に応援したい方のための、
地域ファンクラブ会員や
企業版ふるさと納税などの募集情報です。

関わる

地域とどんな関わりができるか相談したい方や、
より深く地域と関わりたい方のための、
地域の課題やボランティア募集などの情報です。



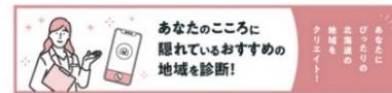
道内の関係案内所情報や地域の キーパーソンをご紹介します

関係人口の創出・拡大に向けた自治体の取組、
地域との交流のきっかけとなる
コワーキングスペースや交流施設のご紹介、
地域との交流のきっかけとなる
キーパーソンなど、豊富な情報量でお届けします



あなたにオススメの地域との 関わり方をご提案

北海道は広くて、どこの地域と関わるか迷ってしまう。
そんな方に、地域診断ゲームでオススメの地域との
関わり方をご提案いたします。



詳しくは
こちらをチェック

北海道 関係人口
<https://kankei.pref.hokkaido.lg.jp>

